

【論文発表】

1. Identification of triciribine as a novel myeloid cell differentiation inducer. Suzuki S, Suzuki S, Sato-Nagaoka Y, Ito C and Takahashi S. PLOS ONE, 19, e0303428. 10.1371/journal.pone.0303428. 2024
2. The effect of ISO 15189 implementation for the reduction of incidents, Miura R, Kozakai R and Takahashi S, Laboratory Medicine International, 2024; 3(2): 26-27.
3. 全自動便尿分析装置 AA01 を用いたネスコート®Cp オートの基礎的性能評価. 三浦りり佳, 小堺利恵, 土居洋介, 福本祐子, 若生望, 阿部成晃, 星くに子, 高橋伸一郎. 医学と薬学, 81, p351-357. 2024
4. 全自動便尿分析装置 AA01 を用いたネスコート®Hb オートの基礎的性能評価. 三浦りり佳, 小堺利恵, 土居洋介, 福本祐子, 若生望, 阿部成晃, 星くに子, 高橋伸一郎. 医学と薬学, 81, p359-364. 2024.
5. OC センサーCeres を用いた OC-カルプロテクチン‘栄研’の基礎的性能評価. 若生望, 小堺利恵, 三浦りり佳, 阿部成晃, 星くに子, 高橋伸一郎. 医療と検査機器・試薬, 47, p375-381. 2024.
6. Signaling effect, combinations, and clinical applications of triciribine. Takahashi S. Journal of Chemotherapy, 14:1-9. 10.1080/1120009X.2024.2403050. 2024
7. Combination of triciribine and p38 MAPK inhibitor PD169316 enhances the differentiation effect on myeloid leukemia cells. Sato-Nagaoka Y, Suzuki S, Suzuki S and Takahashi S. PLOS ONE, 19, e0312406. 10.1371/journal.pone.0312406. 2024
8. 免疫学的便潜血測定装置 OC センサーCeres を用いた OC-ヘモディア®オートⅢ‘栄研’の基礎的性能評価. 阿部成晃, 小堺利恵, 若生望, 三浦りり佳, 星くに子, 高橋伸一郎. 医学と薬学, 82, p143-150. 2025

【学会発表】

国際学会発表

1. 一般講演

Shinichiro Takahashi, The identification of myeloid differentiation enhancers for efficient leukemia treatment, AS-TMPU Bilateral Meeting, Taipei, Feb 25, 2025

〔シンポジウム〕

なし

国内学会発表

・招待講演・特別講演

(1) 高橋伸一郎、東北医科薬科大学病院検査部における臨床と基礎研究の紹介、第 43 回田沢湖セミナー、秋田、2024/7/6(招待講演)

(2) 高橋伸一郎、特別講演Ⅱ 検査室マネジメントからみた臨床検査の新しい価値、第 12 回日臨技北日本支部医学検査学会、仙台、2024/12/14-15(特別講演)

・シンポジウム

(1) 高橋伸一郎、東北医科薬科大学病院検査部・教室における教育活動の紹介、第 56 回日本臨床検査医学会東北支部総会、第 35 回日本臨床化学会東北支部総会、2024/9/21

(2) 小堺利恵、梅木彩、千田和、高橋伸一郎、委員会企画 2-1 東北医科薬科大学病院での緊急異常値の運用について、第 71 回日本臨床検査医学会学術集会、大阪、2024/11/28-12/1

(3) 高橋瑞恵、小堺利恵、高橋伸一郎、血中薬物濃度測定における精度管理の実践について、第 40 回日本 TDM 学会学術大会、札幌、2024/7/14-15

〔一般演題〕

(1) 川端きり、甲谷由香里、正路舞、小堺利恵、松尾幾、高橋伸一郎、感染性粉瘤の膿汁から *Faenilia hominis* を分離した 1 症例、第 73 回日本医学検査学会、金沢、2024/5/11-12

(2) 加賀淑子、阿部正理、梅木彩、長岡裕李、伊藤智咲、浅野裕子、大場祐輔、齊藤梨絵、櫻田明美、小堺利恵、亀岡淳一、高橋伸一郎、骨髓検査所見により診断が確定した Myeloid sarcoma with CBFβ-MYH11 の一例、第 73 回日本医学検査学会、金沢、2024/5/11-12

(3) 大場祐輔、野村順、梅木彩、長岡裕李、伊藤智咲、浅野裕子、加賀淑子、齊藤梨絵、櫻田明美、亀岡淳一、高橋伸一郎、稀な染色体異常を伴う急性骨髄性白血病に BCR-ABL1 融合遺伝子が認められた一例、第 13 回日本検査血液学会東北支部学術集会、盛岡、2024/6/8

(4) 高橋瑞恵、全自動電気泳動装置 ミニキャップ FLEX PIERCING における イムノタイピングの使用経験、第 43 回田沢湖セミナー、秋田、2024/7/6

(5) 加賀淑子、松田将門、小堺利恵、沖津庸子、高橋伸一郎、LA 陽性検体における APTT 試薬の反応性の違い:4 社 5 試薬を用いた検討、第 25 回日本検査血液学会、広島、2024/7/20-7/21

(6) 高橋瑞恵、小堺利恵、高橋伸一郎、全自動電気泳動装置ミニキャップ FLEX PIERCING における イムノタイピングの評価、第 64 回日本臨床化学会年次学術集会、宇都宮、2024/8/30-9/1

- (7) 小堺利恵, 片山智文, 高橋瑞恵, 高橋伸一郎, CRP が異常高値となった重症急性膵炎の 1 症例, 第 64 回日本臨床化学学会年次学術集会, 宇都宮, 2024/8/30~9/1
- (8) 佐藤美空, 小堺利恵, 鈴木歩, 高橋瑞恵, 高橋伸一郎, 採血管変更における生化学検体の再採血に関する調査, 第 64 回日本臨床化学学会年次学術集会, 宇都宮, 2024/8/30~9/1
- (9) 高橋昂希, 梅木彩, 千田和, 小堺利恵, 高橋伸一郎, 東北医科薬科大学病院検査部におけるパニック値報告の運用と今後の課題, 第 56 回日本臨床検査医学会東北支部総会, 第 35 回日本臨床化学学会東北支部総会, 2024/9/21
- (10) 小堺利恵, 高橋瑞恵, 高橋伸一郎, 血中薬物濃度測定における精度管理について, 第 56 回日本臨床検査医学会東北支部総会, 第 35 回日本臨床化学学会東北支部総会, 2024/9/21
- (11) 阿部朋子, 佐藤輝幸, 太田伸男, 小堺利恵, 高橋伸一郎, 当院の補聴器診療における認知機能評価検査介入の検討第 13 回日本認知症予防学会学術集会 2024/9/28-29
- (12) 千田 和, 小堺 利恵, 葛西 恵里香, 佐藤 美空, 奥 明日香, 高橋 瑞恵, 岩淵 淑子, 高橋 伸一郎, 当院における新 MEQNET MINILAB の導入効果, 第 56 回日本医療検査科学学会, 横浜, 2024/10/4-10/6
- (13) 加賀淑子, 松田将門, 小堺利恵, 沖津庸子, 高橋伸一郎, LA 陽性検体における 5 種の APTT 試薬の反応性の違い: 免疫血清学的抗リン脂質抗体検査との関連, 第 56 回日本医療検査科学学会, 横浜, 2024/10/4-10/6
- (14) 長岡裕李, 鈴木歩, 高橋伸一郎, 分化誘導促進剤としての Triciribine の効果検討, 第 71 回日本臨床検査医学会学術集会, 大阪, 2024/11/28-12/1
- (15) 長岡裕李, 浅野裕子, 岩淵淑子, 小堺利恵, 高橋伸一郎, 当院における採血室待ち時間調査からみえる課題, 第 12 回日臨技北日本支部医学検査学会, 仙台, 2024/12/14-15
- (16) 阿部朋子, 畠山杏子, 藤田みなみ, 三上明日香, 玉澤愛渚, 稲田菜乃, 黒川貴史, 小堺利恵, 前庭誘発筋電位の概要と当院での実用への検討, 第 12 回日臨技北日本支部医学検査学会, 仙台, 2024/12/14-15
- (17) 今 沙也香, 顔面神経麻痺における ENoG 検査の予後の検討, 第 12 回日臨技北日本支部医学検査学会, 仙台, 2024/12/14-15
- (18) 佐々木慧, 江崎裕敬, 遠藤康弘, 綾織誠人, 桜田 真己, 池脇克則, Vasospastic Angina Maintains HDL Function with Elevated Sphingosine-1-phosphate, 第 89 回日本循環器学会学術集会, 横浜, 2025 年 3 月

#### 講演

- (1) 櫻田明美, 「栄養評価ー検査値の見方ー」「NST ラウンドにおける検査部の関わり」, NST 専門療法士認定制度認定教育施設臨床実地修練研修, 院内
- (2) 阿部成晃, 令和 5 年度 宮臨技精度管理設問から考える尿沈渣と病態, 令和 5 年度宮臨技精度管理設問から考える尿沈渣と病態, web

- (3) 奥明日香, 令和 5 年度 宮臨技精度管理設問から考える尿沈渣と病態, 令和 5 年度宮臨技精度管理設問から考える尿沈渣と病態, web
- (4) 高橋瑞恵、私が学会発表で得られたこと、宮臨技臨床検査総合部門学術研修会、Web
- (5) 高橋瑞恵、文書管理方法の実例紹介と自施設の課題、生物化学分析部門研修会「品質保持のための文書管理テクニック」、Web
- (6) 星くに子, 令和 5 年度 第 2 回宮臨技生物化学分析部門研修会「品質保持のための文書管理テクニック」/「検査室で求められる文書管理」, Web